

新緑知多 研究研修報告書

1 調査・研究実施年月日

令和6年1月31日～2月1日

2 調査・研究項目

Manifesto Awards Collection (マニフェスト・アワード・コレクション)

主催：マニフェスト大賞実行委員会

会場：早稲田大学井深大記念ホール

3 調査・研究目的

マニフェスト大賞実行委員会が主催する「Manifesto Awards Collection (マニフェスト・アワード・コレクション)」に参加し、専門家の講義や当事者の取組から学ぶことで、今後の議員活動につなげる。

4 内容

(1) 議会広報が変えた住民とのコミュニケーション

事例発表及びトーク・質疑

- ・子籠 敏人 氏 (東京都あきる野市議会議員)
- ・山本 研一 氏 (神奈川県開成町議会議長)
- ・前田せつよ 氏 (神奈川県開成町議会副議長)
- ・片山 兵衛 氏 (北海道鷹栖町議会議会活性化委員会会長)
- ・川原 允 氏 (北海道鷹栖町議会広報広聴常任委員会副委員長)
- ・吉澤 康広 氏 (埼玉県寄居町議会議長)
- ・鈴木 詠子 氏 (埼玉県寄居町議会広報広聴特別委員会委員長)

(2) マニフェスト大賞が変えた議会と最新のトレンド

講演

- ・江藤 俊昭 氏 (大正大学社会共生学部教授、マニフェスト大賞審査委員)

- ・中村 健 氏（早稲田大学マニフェスト研究所 事務局長）

(3) 若者の参画と意見反映シティズンシップの未来

西尾氏基調提起、事例発表及びトーク・質疑

- ・西尾 真治 氏（三菱UFJリサーチ&コンサルティング主任研究員、マニフェスト大賞審査委員）
- ・木戸 ゆめ 氏（愛知県新城市若者議会 委員）
- ・池田 一彦 氏（こども選挙実行委員会）
- ・山本 晃史 氏（認定NPO法人カタリバ）
- ・土肥 潤也 氏（NPO法人わかもののまち 代表理事）

5 所感

(1) 議会広報が変えた住民とのコミュニケーション

マニフェスト・アワードを受賞した取組について、登壇議員のプレゼンテーションを聴講した。その中でも優秀議会改革賞を受賞した開成町議会/開成町議会事務局の「開かれた議会へ～広報と多岐にわたる取組みの連動アクション～」がユニークかつ秀逸な取組であると感じた。要旨は以下のとおり。

- ・議場の利活用について検討。
- ・未来ある子どもたちの町政への関心を醸成し、高めるとともに、町民に開かれた議会及び親しまれる議会をさらに実現することを目的に、夏季における議場の自習室としての一般開放を試行的に実施。
- ・議場は、本会議等の開会期間以外使用されていないことから、議場を有効利用することも目的としている。

議場の有効活用について参考になる事例であり、今後も調査研究を進めて議員活動に活かしたい。

(2) マニフェスト大賞が変えた議会と最新のトレンド

マニフェスト大賞審査委員である江藤俊昭氏（大正大学社会共生学部教授）、及び中村健氏（早稲田大学マニフェスト研究所事務局長）のプレゼンテーション

を聴講した。その中でも江藤俊昭教授の「マニフェスト大賞が変えた議会と最新のトレンドー「住民自治の根幹」としての議会の過去・現在・ミライー」が学びの多い内容であった。「議会改革のこれから」についての要旨は以下のとおり。

- ・多様性の充実強化：多様性こそ議会の存在意義の再確認（流山市等）
- ・政策サイクルの充実・強化（議会評価）：会津若松市、可児市、奥州市等
- ・従来の議会運営からの脱却：犬山市（市民フリースピーチ）等
- ・地域民主主義の劣化：浦幌町等
- ・議会・議員の条件整備：墨田区（議会事務局）、大和町等
- ・広域自治・狭域自治への議会のかかわり：滋賀県琵琶湖をめぐる議会連携等
- ・代表民主制の再考、ミニ・パブリックスとの連動：新庄村議会等

地方自治の理念と実践として、二元代表制を担う住民自治の議会が重要であり、形式（運営）だけでなく、成果（内容）が求められていると考える。地域行政の多様な課題に対する提案を実施するために、本講義で学んだことを活かして議員活動につなげたい。

(3) 若者の参画と意見反映シティズンシップの未来

マニフェスト大賞審査委員である西尾真治氏（三菱UFJリサーチ&コンサルティング主任研究員）の「若者の参画と意見反映シティズンシップの未来」について、プレゼンテーションを聴講した。要旨は以下のとおり。

- ・マニフェスト大賞は、地方自治体の議会、首長、市民等による、地域の民主主義向上に資する優れた取組を募集し、表彰するもの。
- ・これにより、地域で努力を重ねる方々に荣誉を与え、さらなる意欲向上を期するとともに、優れた取組が広く知られ互いに競い合うようにまちづくりを進める「善政競争」の輪を広げることを目的としている。
- ・静岡県牧之原市の取組紹介。「市長マニフェストの市民による検証」「市民対話による逆マニフェスト（市民提案）の作成」「自治基本条例への位置付け」「地域リーダー育成プロジェクト」

地方自治体の議会、首長、市民等による活動の情報共有やデータベースが確立されていない中、マニフェスト大賞は、全国各地の取組を学ぶ上で意義深いと考

える。引き続き政策本位の政治、生活者起点の政策を推進するために、今後も調査研究を進めて議員活動に活かしたい。